



## 就職環境の変化

2024年3月卒の就職活動は、夏や秋冬に実施したインターンシップ、1DAY仕事体験等の参加学生に対して、早期選考につながる動きが加速し、学業に悪影響を与えかねない「就活の早期化」が問題視されるようになりました。一方で職務を限定した専門職を採用する「ジョブ型採用」を採り入れる企業も徐々に増えつつあり、採用の多様化も進む傾向にあります。また、新卒初任給を引き上げる動きなども多くみられるようになりましたが、俗に「オワハラ」と言われる、企業からの「就活終われハラスメント」なども散見され、人材獲得のために企業側が苦慮している印象もあり、学生有利の売り手市場であると言えます。とはいえ、学生は早いうちからインターンシップの早期選考への対応、希望業界や企業を早期から絞り込まなければならないなど、戸惑いながらの就活を強いられるケースも見受けられました。

2025年3月卒の採用選考時期も今年度と同様となりますが、採用選考の多様化や国内外の経済、政治の変動による環境の変化の可能性は高まっています。さらには2025年卒の学生より、本来の就業体験と認められる一定の要件を満たしたインターンシッププログラムに参加した学生については、その情報を受入れた企業は3月以降の採用選考の評価に活用することが可能となりました。学生が変化に戸惑い、不利益を被らないように本学としても十分に対策をしていきます。また、今年度より在学生と卒業生をつなぐサービスツールである『ビズリーチ・キャンパス』も利用できるようになりました。保証人の皆様からも学生への直接的、また情報提供などの間接的なご支援も一層賜りますようお願いいたします。

学生が就職する力を高めるためには、「(基礎力+専門力)×職業的態度×就職活動力」を意識することが重要であると本学のキャリア関連の担当者で共有しています。

基礎力 + 専門力 × 職業的態度 × 就職活動力



### 就職力

低学年時にはキャリアの意識を高める内容の授業やガイダンスを行い、「基礎力」を高める授業や課外活動への取り組みの重要性、インターンシップへの積極的な参加の効果を伝えます。また、学年が上がってからは全員が研究室に配属される本学の強みを生かし「専門力」を高めることを意識するように伝えています。就職活動を迎える時期には、就職指導の専門家が設計した面接や応募書類作成、筆記試験対策などの「就職活動力」を高めるプログラムを多数開催しています。これらのプログラムに積極的に参加することで総合的に「就職力」が高まり良い結果につながっていると言えます。

## 就職力向上サイクル

理想の就職を実現するには、まずは今の自分と将来の自分をしっかり考え、そのために、社会の動きや職業について知り、必要な力を着実に磨くことが大切です。本学では内定獲得に向け確かな就職力を高めるため、体系的に学んだことを振り返るTCU FORCEやキャリア支援プログラムなど、様々な取り組みを実施しています。



## 本学の支援体制

従来の就職支援業務の枠を超えて、キャリア全般に関わる幅広く充実したサービスを提供する「キャリア支援課」を両キャンパスに設置しています。キャリア支援課には専門の相談員が常駐し、就職の相談のみならず、職業選択や進学など、将来の進路についての的確なアドバイスを受けることが出来ます。常駐しているスタッフの多くがキャリアカウンセラーの有資格者であり、キャリアに関することはどんなことでも安心して相談をする環境ができており、卒業生や先輩学生による密度の濃い情報はじめ、各社の求人、公務員、Uターン、就職活動支援サービス会社の各種資料なども豊富に提供しています。

各学科では就職担当教員がキャリア支援課と連携して強力に学生をバックアップし、学科の強みや特徴を活かして、一人ひとりのニーズにあった支援を展開しています。また、就職支援行事を数多く実施し、徹底してキャリアについて考える機会をつくっています。更に本学の前身である武蔵工業大学時代からの強みである「社会で活躍する卒業生」のご協力を得て、学部・学科ごとに企業・業界セミナーや相談会を実施するなど、充実した支援体制を整えています。

## 2023年度の状況

2024年3月卒対象、文部科学省発表の2023年10月時点での国公立大学の平均内定率は「74.8%」となりました。本学では10月時点で学部生は77.4%、大学院生では82.9%と、平均を上回る内定率となっております。

本学としましては、まだ活動を継続している学生に対しての支援は最優先と認識し、いち早く進路が決まるよう、一層の就職活動の支援を実施してまいります。これからの時期、「モチベーションの維持」「活動を続ける姿勢」が重要なポイントとなります。

## 最後に

学生の進路に関する意識が多様化し、変化の大きな就職環境に対応すべく、今後ますますキャリア支援業務に注力してまいりますので、引き続き保証人の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



学生支援部部长  
住田 曉弘